

# 日本商工会議所

## 電子会計実務検定試験 上級模擬試験問題

### 解答のポイント

#### 問題 1

- ①キャッシュ・フロー計算書の作成方法には、直接法と間接法の2つの方法がある。
- ②直接法と間接法では、営業活動によるキャッシュ・フローの計算方法が異なる。
- ③直接法では、主要な取引ごとにキャッシュ・フローを分類してその総額を表示し、これらを加減して営業活動によるキャッシュ・フローを計算する。
- ④間接法では、税金等調整前当期純利益に減価償却費などの非資金項目を加算し、営業活動による資産および負債の増減額を加減して営業活動によるキャッシュ・フローを計算する。
- ⑤いずれの作成方法を採用する場合でも、投資活動によるキャッシュ・フローと財務活動によるキャッシュ・フローの計算方法は同様である。

問題2

Excel の解答例は、次ページのとおり。

株式会社A

予算書(予測損益計算書)

項目	第4期実績額	対売上高比率	第5期予算額	対売上高比率	増減額	備 考
売 上 高	358,240,000	100.00%	○ 413,514,750	100.00%	55,274,750	
売 上 原 価	286,592,000	80.00%	330,811,800	80.00%	44,219,800	
売 上 総 利 益	71,648,000	20.00%	○ 82,702,950	20.00%	11,054,950	
販売費一般管理費						
役 員 報 酬	7,200,000	2.01%	7,200,000	1.74%	0	
給 料 手 当	20,358,000	5.68%	○ 19,858,000	4.80%	-500,000	退職者分減額, 新規採用者分増額
法 定 福 利 費	3,292,000	0.92%	○ 3,242,000	0.78%	-50,000	退職者分減額, 新規採用者分増額
退 職 金	0	0.00%	○ 2,900,000	0.70%	2,900,000	退職金支給予定額
福 利 厚 生 費	3,588,000	1.00%	○ 2,388,000	0.58%	-1,200,000	海外社員旅行費用減額
広 告 宣 伝 費	3,862,000	1.08%	○ 12,862,000	3.11%	9,000,000	広告宣伝費見込額
交 際 費	1,227,000	0.34%	1,227,000	0.30%	0	
旅 費 交 通 費	5,100,000	1.42%	○ 4,600,000	1.11%	-500,000	海外視察旅行費用減額
通 信 費	1,374,000	0.38%	1,374,000	0.33%	0	
消 耗 品 費	2,838,000	0.79%	2,838,000	0.69%	0	
水 道 光 熱 費	1,450,000	0.40%	1,450,000	0.35%	0	
支 払 手 数 料	2,700,000	0.75%	2,700,000	0.65%	0	
地 代 家 賃	3,144,000	0.88%	3,144,000	0.76%	0	
保 険 料	924,000	0.26%	924,000	0.22%	0	
租 税 公 課	666,000	0.19%	666,000	0.16%	0	
減 価 償 却 費	1,944,000	0.54%	○ 3,368,000	0.81%	1,424,000	当期減価償却見込額
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	170,000	0.05%	○ 170,000	0.04%	0	
雑 費	56,000	0.02%	56,000	0.01%	0	
計	59,893,000	16.72%	70,967,000	17.16%	11,074,000	
営 業 利 益	11,755,000	3.28%	○ 11,735,950	2.84%	-19,050	
営 業 外 収 益						
受 取 利 息	20,000	0.01%	20,000	0.00%	0	
雑 収 入	40,050	0.01%	40,050	0.01%	0	
計	60,050	0.02%	60,050	0.01%	0	
営 業 外 費 用						
支 払 利 息	513,000	0.14%	○ 604,000	0.15%	91,000	年間利息見込額
雑 損 失	30,050	0.01%	0	0.00%	-30,050	
計	543,050	0.15%	604,000	0.15%	60,950	
経 常 利 益	11,272,000	3.15%	○ 11,192,000	2.71%	-80,000	
特 別 利 益						
臨 時 収 入	1,400,000	0.39%	0	0.00%	-1,400,000	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	190,000	0.05%	○ 170,000	0.04%	-20,000	第4期繰入額戻し入れ
計	1,590,000	0.44%	170,000	0.04%	-1,420,000	
特 別 損 失						
臨 時 損 失	1,500,000	0.42%	0	0.00%	-1,500,000	
計	1,500,000	0.42%	0	0.00%	-1,500,000	
税 引 前 当 期 純 利 益	11,362,000	3.17%	11,362,000	2.75%	0	
法 人 税 等	4,544,800	1.27%	4,544,800	1.10%	0	
当 期 純 利 益	6,817,200	1.90%	○ 6,817,200	1.65%	0	当期純利益と同額

(1) 3点

55,274,750 円

(2) 3点

11,074,000 円

(3) 5点

追加借入による支払利子の増加

(4) 8点

広告宣伝費の増加	9,000,000 円
退職金の支給	2,900,000 円
新規設備取得による減価償却費の増加	1,424,000 円

(5) 8点

給与手当の減少	500,000 円
法定福利費の減少	50,000 円
福利厚生費の減少	1,200,000 円
旅費交通費の減少	500,000 円

(6) 8点

多額の広告宣伝費を支出して、第4期と同額の当期純利益を上げることは、売上をかなりのばす必要があるため、実現するのはかなり厳しいものと予想される。